



## 第1章 一宮町の現況と課題



市街地から海岸方向に広がる田園風景

## 1. 広域的立地条件

千葉県南東部、九十九里浜の南端にあり、都心から約70km圏、千葉市へは約35km圏にあり、鉄道ではJR上総一ノ宮駅から東京まで特急で約60分、千葉まで快速電車で約40分、茂原市とは約7分の時間距離にあります。町の中央部を縦断する国道128号を骨格として幹線道路網が形成され、平成25年4月に町の北西方向にある茂原市・長南町内において整備が図られた首都圏中央連絡自動車道（圏央道）との関連で現地域高規格道路茂原一宮道路（長生グリーンライン）の整備が計画中であり、交通利便性の向上が期待されます。



## 2. 自然と沿革

### (1) 自然

本町は地形的に西のなだらかな丘陵地と東の平坦地に大別され、東の平坦地は、JR上総一ノ宮駅周辺を中心市街地とそれを囲むように東及び南側に広がる農村部、及び太平洋に面する海岸部に分けられます。

丘陵地は、豊かな自然環境・景観を持ち、そのほとんどは、海岸部とともに「県立九十九里自然公園」に指定されています。町の北側を西から東に流れる一宮川河口付近の干潟、草原、湿地は、各種の渡り鳥の営巣地として知られています。

黒潮の影響を受ける海洋性気候であり、風光明媚で冬暖かく夏涼しい気候となっています。



世界にはばたくサーファーが集う海岸



丘陵部に人工的に造られたため池(洞庭湖)

(2) 沿革

本町は長生郡を流域とする一宮川が太平洋に注ぐ河口に発達した町です。

玉前神社は、平安時代の資料にも見える古社で、上総の国一ノ宮の格式を得て、門前町として栄えました。

平安時代には、平氏一門の上総氏が地域を取り仕切る武士団として台頭し、高籐山（一宮柳沢城）は平氏の居城となっていました。一宮柳沢城は、平広常の孫の常秀の時代を経て廃墟となっています。一宮町には、もう一つ一宮城がありました。一宮城は戦国時代の末期に要塞の山城として築かれたのですが、その後江戸時代初期には徳川家の本多忠勝大多喜10万石の領地の一部として、内藤家が城代を務め、江戸中期には徳川吉宗に仕えていた加納藩9代久通が一万石の大名として治めることになり、その後16代まで続き幕末にまで及びました。一宮城下では5日と10日に6斉市が立ち、近隣の商業経済の中心として栄えました。

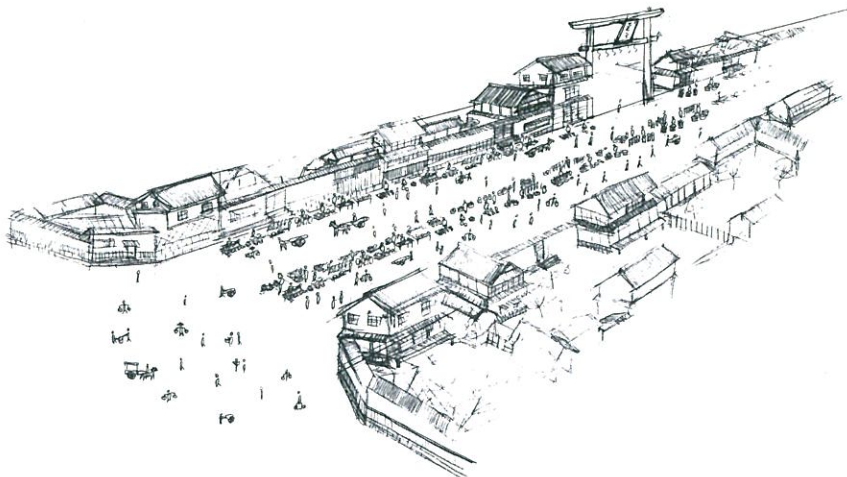
明治23年に一宮町が誕生し、昭和28年に一宮町と東浪見村が合併、29年に一松村船頭給、30年に一松村新地、八積村宮原が分村編入され、現在の一宮町となりました。



1200年以上の歴史を持つ玉前神社



町の礎を築いた加納久宣公の墓



昔の街並みのイメージ

### 3. 上位計画の概要

#### ○一宮町総合計画（平成23年～32年度）

- 基本理念
  - 1. 一人ひとりの人間性が尊重されるまちづくり
  - 2. 一生暮らし続けることの出来るまちづくり
  - 3. 町民との協働によるまちづくり
  - 4. 自然との調和の中で生きるまちづくり

- まちづくりの将来像

【まちの将来像】 躍動する緑と海と太陽のまち  
【まちづくりのテーマ】 「住」 「産」 「遊」 「知」

【まちづくりの視点】

- 生活者としての町民の視点に立ったまちづくり
- 住民が主体となったまちづくり
- 環境に配慮したまちづくり
- 情報公開の原則の上に立ったまちづくり
- 新規移住者、旧来の居住者双方の満足度の向上を目指すまちづくり
- 広域的連携に意欲的にとりくむまちづくり

- 将来人口 概ね 13,000 人、5,000 世帯

- 土地利用のあり方

大規模な土地利用上の変改が起こりうる場合、町民の意向を、町の歴史や自然、地域特性を踏まえ、地域にあったまちづくりを進めます。

商業ゾーン⇒バリアフリー化や町の個性を活かした景観づくりの展開とともに、自動車の利用に即しつつ買物が楽しめる場所として再構築していくゾーン

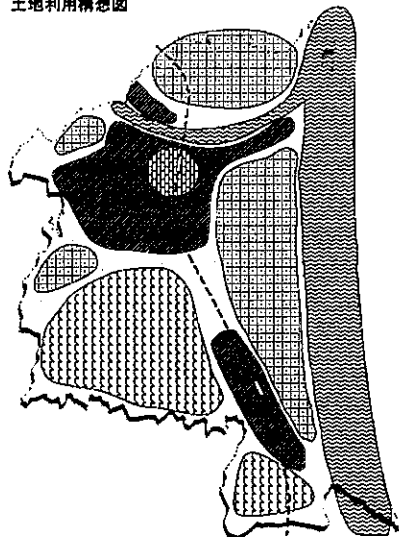
住宅ゾーン⇒市街地内の既存住宅地は狭あい道路や排水処理施設整備の遅れなどの問題の解消による居住環境の向上と新たな住宅地は基盤整備に向けた計画的な方向付け、区画整理事業地区は、魅力的な地区として誘導

農業ゾーン⇒良好な暮らしを支える基本的な資質としての農地を保全・活用するゾーン

レクリエーション・リゾートゾーン⇒すぐれた自然環境を保全しながら、充実した「遊」（海水浴・地引網・サーフィン・生物観察等）を享受しうる場として更に増進を図るゾーン

里地里山ゾーン⇒すぐれた自然環境を保全しながら、なし崩し的な開発の抑制し、荒れた山林の再生・保全・利用を図り、ハイキング・自然観察・史跡探訪などの各種活動に資するゾーン

土地利用構想図



- 商業ゾーン
- 住宅ゾーン
- 農業ゾーン
- レクリエーション・リゾートゾーン
- 里地里山ゾーン